

※仕様書のすべての項目に漏れないよう記入してください。

依頼試験仕様書（小型容器・紙袋）

試験成績書に記載する	会社名	XXXX 株式会社			①	
	住所	XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX				
試験名	危険物容器及び包装（小型容器）の性能試験	試験基準	HK（UN）		②	
申込区分	新規	日本船用品検定協会の図面確認： 未 済				
日本船用品検定協会申請情報	継続	仕様変更： 無 / 有（仕様書備考欄に変更内容記入）			③	
		東京 / 大阪 / 福岡 支部 ・ XX XXX 様				
日本船用品検定協会への成績書直送希望	工場調査予定日： 20XX年 XX月 XX日				④	
	(継続の場合) 製造年月日： 年 月 日まで					
⑤						
容器仕様	品名	[ 紙 ] 袋 ・ 記号 [ 5M1 / 5M2 ]			⑤	
	表示	[ un 5M2 / Y21 / S / YR / J / HK / XXX ]			⑥	
	型式	XXXX-XX	製造年月（試験品）	20XX年 XX月	⑦	
	製造者	XXXX株式会社 XXXX工場			⑧	
	構成：最外層より	(1)層	ポリラミネートクラフト紙	( )層		⑨
		(2)層	未晒両更クラフト紙	( )層		
		(3)層	未晒両更クラフト紙	( )層		
		(4)層	PE 100 μ	内袋	PE 100 μ	
	充填物の種類	固体			⑩	
	許容正味質量	20 kg (最大正味質量)			⑪	
容器質量（風袋）	0.26 ± 0.01 kg (公差を記入)			⑫		
最大許容総質量	21 kg			⑬		
充填物質	輸送する物質名	XXXXXXXXXX			⑭	
	国連番号	XXXX	比重	1.8	⑮	
	容器等級	I / II / III			⑯	
	試験時の代替物質	物質名：XXXXXXXXXX / 比重：1.8			⑰	
粉末不漏性又は防水性の方法	胴体部	糊貼り			⑱	
	封緘部（上）	熱シール及びオーバーテープ				
	封緘部（下）	オーバーテープ				
袋の閉じ方	接合部（側部）	圧着（シール）			⑲	
	封緘部（上）	熱シール及びオーバーテープ				
	封緘部（下）	オーバーテープ				
樹脂クロス袋	材料	延伸テープ / 単繊維（モノフィラメント）			⑲	
	材質	XXXXXXXXXXXX				
試験品個数	素材	平織物 チューブ状織物			⑲	
	充填品（3）個 + 非充填品1個 = 合計（4）個					⑳
備考						

(注) 上記の内容は、試験成績書に記載されますので正確にお書き下さい。

記入例	
①	試験成績書に記載する会社名及び住所をご記入ください。
②	__欄に○を付けてください。
③	__欄に○を付けてください。 担当者のお名前をご記入ください。（不明の場合は無記名） 工場調査予定日と、継続の場合は製造期間を西暦でご記入ください。
④	__欄に○を付けてください。 日本船用品検定協会へ成績書を直接弊所から送ることも可能です。
⑤	対象の記号に○を付けてください。
⑥	HKへの申請書と同じものをご記入ください。
⑦	型式・製造年月（試験品）をご記入ください。
⑧	製造業者名をご記入ください。
⑨	構成をご記入ください。
⑩	充填物の種類をご記入ください。
⑪	許容正味質量 = 内容物の質量
⑫	容器質量(風袋) ± 公差をご記入ください。 ※設計公差ではないため、大きめにする事をお勧めします。
⑬	最大許容総質量(小数点以下切り上げ) = (許容正味質量) + (容器質量(風袋) (公差の最大を考慮))
⑭	輸送する物質名・国連番号・比重をご記入ください。
⑮	__欄に○を付けてください。
⑯	試験時の代替物質名・比重をご記入ください。
⑰	各部の粉末不漏性又は防水性の方法をご記入ください。
⑱	各部の袋の閉じ方をご記入ください。
⑲	__欄に○を付けてください。 材質については ( ) 内にご記入ください。
⑳	試験品個数をご記入ください。